

図書館報

第4号
発行者
学校法人
了徳寺大学
理事長
了徳寺健二

図書館で レポートを書こう!

レポートとは?

講義の中で課されたレポートを書くため、みなさんはどこから情報を探すでしょう。何となくヤフーやグーグル等のサーチエンジンを検索したり、図書館の書棚を見てまわったりしていませんか。やみくもに探すだけでは、十分な情報を得ることはできないでしょう。情報は図書だけでなく、雑誌や新聞、ウェブサイト上など、さまざまな形で存在します。また、求める図書はほかの図書館などにあるかもしれません。自分が必要としている情報がどこにあるのかを探し出し、入手する技術が必要です。レポートの書き方を覚えるとともに、情報を収集・整理する力を身につけておきましょう。情報探索はそのための技術であり、今後卒業論文やレポートを書くときだけではなく、社会に出てからも十分役立つものです。

【感想文・作文とレポートの違い】

種類	内容	特徴
感想文 作文	自分の意見や体験、感情を述べるもの	主観的
レポート	何かの問題について、資料を収集し、事実に基づいて論理的に分析・証明するもの	客観的

大学のレポートは、高校までの感想文や作文とは違います。特に違う点は、何かの問題点に関して客観的に分析し、結論づけることです。

最近授業で
レポートの課題が
多くなってきたんだけど、
作文とどう違うの？

レポート作成の手順

良いレポートを作成するには手順があります。レポートを実際に執筆する前の準備が、成功のポイントです。十分な材料を揃えて書き始めれば、説得力のあるレポートにすることができます。

レポートは、何かの問題について少々調べたことを、ただ漠然と書き並べるだけでは不十分です。読む人がその問題について共感し、自分の結論を納得するように書く必要があるのです。

そのためには、事実の根拠とするのに十分に信頼性のある資料の収集と、レポートの形式にのっとりた論理的な構成が不可欠です。

論文とレポートの違いは？

レポートは、多くは先生など読む人が特定されています。また、調査・研究結果を事実としてまとめるものであり、著者の見解が必ずしも求められない場合もあります。

一方論文は、自分の考えを調査・研究に基づいて取りまわして発表するものであり、新しい知見が必要です。また、読む人が他の研究者など不特定であるため、著者の主張を誤解のないよう正確に表現することが求められます。このように、レポートと論文では求められる内容に違いがありますが、レポートのための効率的な情報の探索方法や整った形式の文章を書く力は、論文執筆にも必要となるものです。

step テーマの設定

- 事前調査
- テーマの具体化



step 資料の収集

- 文献調査
- 実験・実地調査など



step 執筆

- 分析・考察による結論づけ
- 構成の決定
- 実際の執筆
- 参考文献のまとめ

step テーマの設定

講義で与えられるレポートの多くは、ある程度テーマが決まっています。しかし、そのテーマが一般的・抽象的であった場合は、範囲をより具体的な問題に絞ると、焦点が定まったまとまりのあるレポートにすることができます。

(1) 基本知識・用語の確認

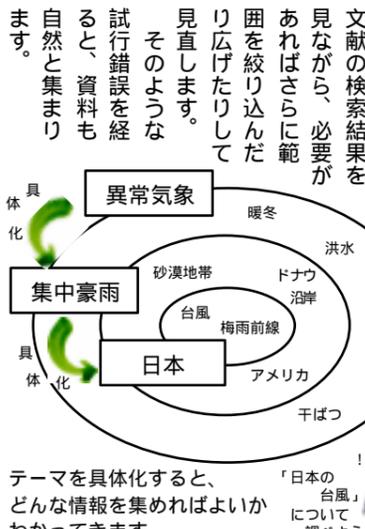
まず、扱うテーマの概要や基本的な知識、用語を理解することが重要です。この段階では、次のような資料が役に立ちます。

- ・ 百科事典(一般的に確立した事項)
- ・ 現代用語事典(最近の問題や話題)
- ・ 専門事典・便覧(専門的な用語や内容)
- ・ 入門書・概説書(その分野の基本知識)
- ・ サーチエンジン(何も手がかりがない場合)

(2) テーマの具体化

基本知識や用語を確認すると同時に、テーマをどのような問題に設定するのか、あるいはどのような「切り口」にするのかについても検討します。焦点をはっきりさせるため、一つのレポートにつき一つのテーマに絞ると書きやすいでしょう。

ここで決めたテーマは、資料収集の段階でも文献の検索結果を見ながら、必要があればさらに範囲を絞り込んだり広げたりして見直します。



テーマを具体化すると、どんな情報を集めればよいかわかってきます

step

資料を収集するための情報探索

テーマがある程度決まったところで、そのテーマに関する資料の収集を開始します。ここでは、その方法と知っておくべき技術を説明します。

(1) 引用・参考文献をたどる

レポート提出を要求された場合、講義などで関連する図書や雑誌論文が提示されていると思います。それらの本文中には引用文献、各章末や巻末などには参考文献が記載されています。この文献リストの中の資料を探してみると、その資料にはまた文献リストがあり、次々と文献を探しだしていくことができます。

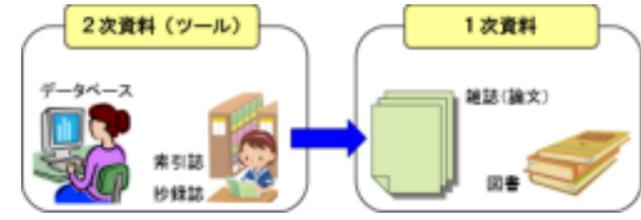
この方法の利点は、テーマに沿った重点的な文献収集ができるということです。資料をたどっていくと、よく引用されている論文や著者、あるいは雑誌タイトルがあることに気づきます。著者名や雑誌タイトルといった文献情報に注目して、情報を収集することもできます。反面、内容が偏る恐れがありますので、このあと紹介するツールを利用して、網羅的な探索に努める必要があります。



(2) ツールを使用する

図書館では、図書や雑誌などの原文(もしくは原データ)そのものを1次資料と見ます。それに対して、1次資料を探すために作られた資料を2次資料と見ます。2次資料は、どのような資料があるのか、どこにあるのかなどを調べるために作られているもので、情報探索ではツール(道具)とも呼ばれています。ツールを利用することで、効率的に網羅的な情報探索を行うことができます。

ツールにはいろいろあるものがあり、電子的なもの(データベース)もあれば、冊子体のもの(索引誌・抄録誌)もあります。たとえ著者名ツールであっても、何でもすべからず適切なツールを選びましょう。



ツールの選び方については図書館報3号を参照してください。

索引誌・抄録誌?
論文がどの雑誌に掲載されたかを著者やテーマ等から検索できるようにしているのが「索引誌」、さらに論文のアブストラクト(抄録)も併せて掲載しているものを「抄録誌」といいます。アブストラクトは短い文章でその論文の概要を示すもので、内容を確認するために有用です。

古くから利用されてきた索引誌・抄録誌は、データベースとして現在に発展しているものが多くあります。

文献情報の読み方

引用・参考文献をたどる際や、ツールによる検索結果を読み解くためには、文献情報の読み方を知る必要があります。文献情報には「著者名」「書名」などの決まった項目(書誌情報)があり、資料の種類によって書き方が異なります。雑誌やツールによって、文献情報の書き方にはいくつかの方式がありますが、一般的な方式を説明します。

ウェブサイトはドメインを見てみよう

go.jp	日本の政府機関が使用。信頼性高い。
ac.jp	主に日本の大学が使用。信頼性高い。
ne.jp	日本のプロバイダが提供するサイトに使用。個人サイトが多いため、信頼性が高いとはいえない。
地域.jp	地方公共団体が使用。信頼性高い。
gov	アメリカの政府機関が使用。信頼性は高い。

図書 著者名・書名・版表示・出版地、出版者、出版年、ページ数。

- 例1) 堂本暁子, 岩槻邦男編. 『温暖化に追われる生き物たち』. 東京, 築地書館, 1997, 421p.
- 例2) 宮本恵一. 環境問題と現代社会: 維持可能な発展と日本の経験. 『環境と生態系の社会学』. 岩波書店, 1996, p.13-55.

通常、初版のときは版表示を記載しません。多くの場合、総ページ数や出版地は省略されます。また複数の冊子全体を示す場合は、冊数を記載します。

図書の一部を参照した場合は、例2)のように章の見出しやページ範囲を記載します。

ページ数を示す「p」は、pという形では総ページ数、p. という形では開始ページ数を意味します。

雑誌 著者名・論文タイトル・雑誌名・出版年、巻数、号数、ページ。

- 例) 川島隆太. 「知・情・意」の統合を育む. 『教育と医学』. vol.50, no.10, 2002, p.882-887.

通常、雑誌はその巻号全体ではなく、論文単位で記載されます。図書とは以下のような点で区別できます。

- ・巻号数が付与されている
- ・出版者の記述がない
- ・開始ページ数が示されている

文献情報を見ると、英語の雑誌タイトルが省略されていることがよくあります。よく利用する雑誌については、その省略形を覚えてしまいましょう。

ウェブサイト 著者名・ウェブページの題名・サイト名・URL、参照日付。

- 例) 独立行政法人国立環境研究所. 地球温暖化と健康. < <http://www.nies.go.jp/impact/index.html> >, (参照2009-12-19).

ウェブサイトを引用する場合は、ウェブ上の住所を示すURL (Uniform Resource Locator) が明記されています。サイト名は、著者名と同じ場合は多くの場合省略されます。また、ウェブサイトは変更されやすいため、厳密に記述する場合は、参照した日付がカッコで付記されます。

執筆

わかりやすくするには

- ・構成を整える
- ・内容のまとまりごとに段落を設ける
- ・重要事項、全体像を段落の先頭で述べる
- ・一文を短くする

説得力を持たせるには

- ・事実と見解を分けて書く
- ・事実の根拠や典拠を示す
- ・具体例をあげる
- ・論理的に書く

ポイント

資料を収集したら、それをもとに本文を組み立てます。よいレポートを作成するためには、集めた資料・実験結果などの事実を注意深く吟味し、わかりやすく、説得力のある文章を書くことが大切です。次のポイントを押さえるといいでしょう。

タイトル

レポートの中身が想像できるタイトルをつけましょう。何を、どういう方法でやるのかがわかるタイトルは、読む人の興味をひきます。

1. 序論

何をやるのか(扱う問題の定義)なぜやるのか(意義・重要性) どういう方法でやるのか(観点・アプローチ)

2. 本論

事実と、そこから論理的に導いた見解を述べます。事実と見解がはっきり区別できるように記述し、客観的な論理展開をする。と、主張の説得力を高めます。

3. 結論

最終的な自分の主張・見解を書きます。本論での議論から導ける主張・見解を述べ、必要があれば、今後の課題を指摘する。

4. 参考文献リスト

事実、出典を示さないと説得力がありません。レポートを書く際に参照・引用した資料を最後に示します。

引用と参考文献

自分で行った実験・実地調査の結果はもちろん、信頼性の高いほかの文献の記載内容も「事実」として扱うことができます。ただし、引用を行うためには一定のルールがあります。また、参考文献リストで出典を記述する必要もあります。

ルールを守って引用

正しく引用することは、引用する側の論文に対する評価にも影響する。その点について、酒井氏は次のように指摘している。「引用には責任を伴う。不正確な引用は、引用した文献を愚弄することである。そして、あなたの論文に対する信用を失墜させる。」1) このことは、……

参考文献

- 1) 酒井聡樹. 『これから論文を書く若者のために』. 大改訂増補版, 共立出版, 2006, p.120.
- 2) ...

(2) 参考文献リストの作成

レポートの最後に、本文中で引用・参照しているすべての文献の書誌事項をリスト形式で記載します。読む人が文献をたどれるように正確に書くことが大切です。資料の種類ごとの記述方式については、右ページを参照してください。

気をつけよう

引用と著作権、資料のコピー

図書館にある資料はもちろん、ネット上のウェブページなどもすべてひとつの著作物であり、著作権法で保護されています。そのため、文献資料をコピー(複製)したり引用したりする際には、著作権法で定められた範囲内で行わなければなりません。著作権法を正しく理解し、他人の権利を侵害することのないようにしましょう。

私的使用のためのコピー(第30条)個人で利用するためにコピーすることは認められています。ただし、ほかの誰かに再配布してはいけません。

図書館等でのコピー(第31条)調査研究の目的に限り、一人につき一部コピーできます。ただし、コピーできるのは著作物の一部分です(発行後一定期間経過した雑誌では、一論文全体のコピーが認められています)。図書館で複写する際は、必ず備え付けの申請書に記入するようにしてください。

引用(第32条)上記のとおり、自分の著作物に他人の著作物を引用することができます。この場合、勝手な改変や編集を加えず、自分の文章としっかり区別して記述する必要があります。

練習問題(答の例は○ページです)本文中で引用した次の文献を参考文献リストにあげたい時、どのように記述すればよいでしょう。

- 野家啓一氏の著書「物語の哲学」。東京・岩波書店から2005年に出版された374ページの図書全体。
- 川島隆太氏の論文「知・情・意」の統合を育む」。雑誌「教育と医学」50巻10号(2002年発行)の882ページから887ページまでに掲載されていた。



僕らの絶対的に大事なことを
つていつのは、
ちゃんと正しい本を出す
つていうこと



『10秒から始める！
肩こり・腰痛解消
エクササイズ』
学習研究社



『基礎から学ぶ！
ストレッチング』
ベースボールマガジン社

岡田隆先生著書
教員執筆コーナーに
配架されています



一冊の本が できるまで

図書館や書店にはたくさん
の本が並んでいます。日本では
年間7万冊以上の本が発行
されていますが、その一冊
一冊、全てに著者や編集者
がいます。一冊の本に様々な
思いが込められ、時には読者の
人生を大きく変えることも。



(写真左)
回復医療トレーナー学科
岡田 隆 先生

(写真右)
株式会社ベースボール
マガジン社第一出版部
朝岡 秀樹 さん

本はどのようにつくられていくのでしょうか。
新しい本づくりを企画中の岡田隆先生と
編集者朝岡秀樹さんにお話を伺いました。
今回の本のきっかけは、岡田隆先生が雑誌
で連載執筆をしていた雑誌の出版社の方
からの紹介。どんな内容の本になるの
でしょうか？

朝岡秀樹さん(以下、朝)
先生が最近研究されてきた専門的な
トレーニングをシンプルに、一般
の方がより取り組みやすいものを作
りたいと思います。コアストレッチ
ングやドローイン等。

岡田隆先生(以下、岡)
そうですね。トレーニングを短時
間で組み合わせることでそんなにつま
らない、でも間違いなく効果の出る
トレーニングです。特に女性のダイ
エット向けかな。でも男性も使えま
すよ。

企画は朝岡さんが？
朝... ある雑誌に載っていた先生の執筆
記事を読んで、非常にいいなと思っ
ただけで、それは読み捨ての雑誌
に終わっていて、そのまま消え去っ
ていくのもったいないなと思った
んです。

企画の立案はどのように行われるので
しょうか？

朝... 方法は様々です。先生(著者)に相
談してからの場合もありますが、た
いてはまず会社に企画を出します。
そのうち実際に立ち上がるのは5分
の1か10分の1です。販売するにあ
たって、広告が入るかどうかなどの
会社側の求める内容と、筆者側の
「こいつのだったら書くよ」の中
間点を見つけてます。

岡... お話をいただいていたがでし
たらいいんですか？
朝... トレーニングをどう組み合わせ
たいかという質問はよくある。だからひとつのパッケージで
示すというのはい仕事だなと思っ
て引き受けました。

随分前にこういう本を書きませ
んかというお話をいただいていたん
ですが、だいたい経ってからも何も無
いからもう無くなったかと思って
いたら企画、通っていたらしくて
どよよに企画が進められていくので
うか？

朝... 会社で通ったものも、進めてい
く上で消えちゃう企画も多いです。
企画が持ち上がったから実際に本に
なるものというのは10分の1とか20
分の1とか、そんなものなんです。
完成まで何ヶ月かかりますか？

朝... 本づくりというのは並行して進め
ていきます。平均6冊くらいを同時
に作っていきます。並行してちょっ
とずつ、じっくりと。1冊それぞれ
半年くらいかけて作りますね。

こんな本売れないだろうなって...
だけど僕にとっては
あつてよかったな、つていう
そういう本づくりをしたい

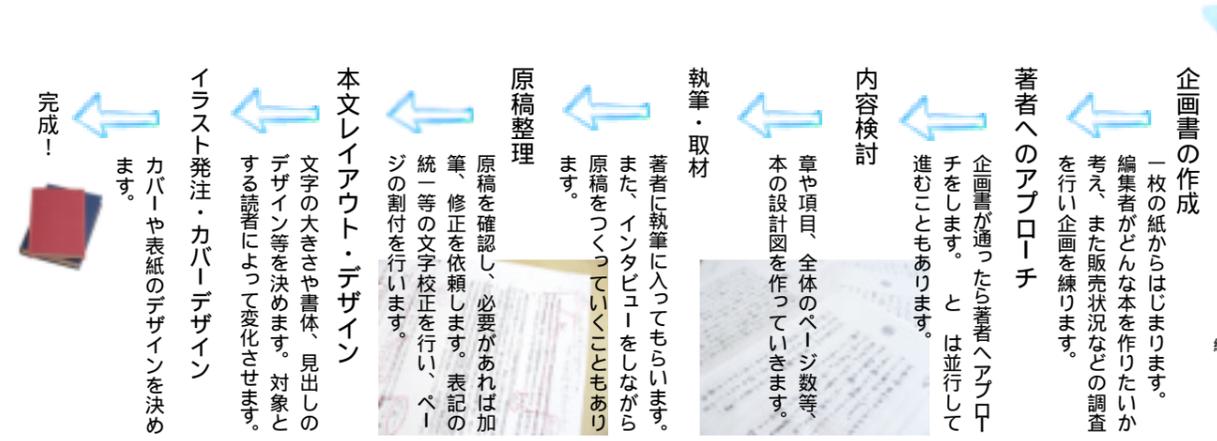
朝... そういう面で言うと、編集の仕事
って「捨てる仕事」ってよく言われ
ますよ。いかに捨てるか、です。さ
っきの岡田先生の話と同じなんです
けど、ある程度に読みやすくしとけ
ば皆読んでくれるのに、だいたい著
者の方で全部表現したいから、あれ
も入れたいこれも入れたいって、最
初の予定よりどんどん量が増えてい
って、文字がどんどん小さくなって
まわって、結局誰にも読んでもらえ
なくなっちゃうんです。だから本作り
って「載せる」じゃなくて「捨てる」
仕事。いかに捨てるか、捨てるられ
るようにするのが大事ですね。

著者の方をどうやって説得するんですか。
朝... そこが一番難しいんです(笑)。
あと、校正作業は女性の整形手術
と一緒だって言ってます。良くしよ
うと直すんですよ。で、次にまた校
正していくと、こっちは方がいいか
なって、何回も何回も見て直して永
遠いくらやっても次に見たときに
は不満に思いますから。きりが無い
んですよ。で、意外に客観的に見
ると最初の方が一番よかったです。

岡... これ聞いたら僕は校正早く
済ませよう(笑)。

本ができるまでの流れ

編集者の
角度から



企画書の作成
一枚の紙からはじまります。
編集者がどんな本を作りたいか
考え、また販売状況などの調査
を行い企画を練ります。

著者へのアプローチ
企画書が通ったら著者へアプロ
チをします。とは並行して
進むこともあります。

内容検討
章や項目、全体のページ数等、
本の設計図を作っていきます。

執筆・取材
著者に執筆に入ってもらいます。
また、インタビューをしながら
原稿をつくっていくこともあり
ます。

原稿整理
原稿を確認し、必要があれば加
筆、修正を依頼します。表記の
統一等の文字校正を行い、ペー
ジの割付を行います。

本文レイアウト・デザイン
文字の大きさや書体、見出しの
デザイン等を決めます。対象と
する読者によって変化させま
す。

イラスト発注・カバーデザイン
カバーや表紙のデザインを決め
ます。

完成！



最後に、大学生のときに読んだ本で印象
に残っている本はありますか？
朝... 『ぼくは勉強が得意な』、打ちの
められました。当時、自分がこ
よくてきているつもりだったんです
けど、「この本図星だな」って、ぐ
さつときましたね。

岡... 僕は恩師の石井直方先生の『筋を
鍛える』。単純に筋肉のことが詳し
く書かれていて面白い。一通り勉強
していたはずなんですけど、これを
読んでいるんことが分かったり、
アイデアが浮かんだり。レベルの違
いを感じられましたね。
学生には、好きな本をたくさん読
んでほしいです。でも、僕は本を読
んで筋肉が好きなようになったわけ
じゃない。好きなことの延長線上でこの本
に出会った。好きなことを見つけて、
どんどん向かっていって欲しいです。

「協力ありがとうございました。」



『思考の整理学』
外山滋比古 著
(ちくま文庫)

理学療法学科 磯崎 弘司 先生

この本は物事のコエ方、仕事の処理の仕方を具体的に展開・解説してくれています。大学生に読んでもらいたい本として推薦します。

私はこの本に昨年夏に出会いました。きっかけは単純で東大・京大生のベストセラー(大学生協)と聞いたからです。しかし、読んだ後の感想は、「もっと若い時に読んでいれば」 そう思わずにはいられませんでした。

何かを産み出す、発想することに近道はありません。有意義に沢山の時間を使い悩んでください。しかし無駄な時間を過ごさず、最短距離を行く指針となり得る本です。

内容は著者自らの体験に則し独自の思考のエッセンスを明快に表現してくれています。物事を如何に考えるか、問題を整理し分析し展開するためには恰好の入門書です。



本を読む

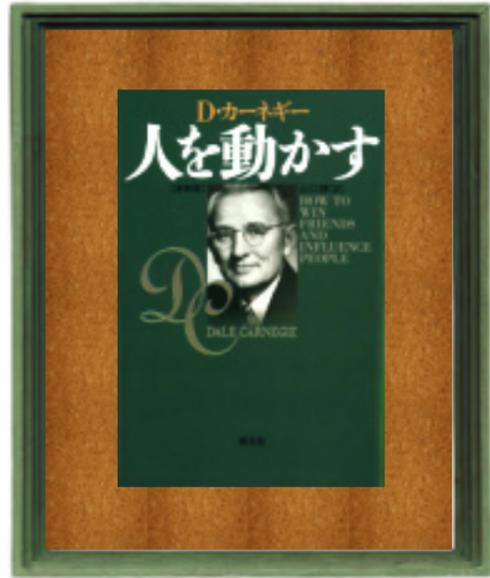
整復医療トレーナー学科
越田 専太郎 先生

「人を動かす」このタイトルを見た皆さんは巷に溢れる「人を操る方法の指南書」の類ではないかと訝しげに思われるかもしれません。しかし、少しでも本書に目を通して見ればすぐにそのような第一印象は誤りであったことに気づかされるでしょう。本書の筆者はデール・カーネギー (Dale Carnegie)、そして本書はこれまで全世界で1500万部以上売り上げられているベストセラーです。

「人を動かす」はいわゆる「自己啓発本」に類する書籍です。しかしながら、多くの書店で山積みされている、使い捨て商品化したお手軽自己啓発本とは一線を画します。何しろこの本は1930年代後半、世界恐慌後のアメリカで初めて出版されているのです(同年に日本でも出版)。そして約70年にわたって世界中の人々読み続けられ、今なお人々に影響を与え続けています。このような長きにわたって全世界で読み続けられている理由はなんなのでしょう?それは皆さん自身で読み取っていただきたいと思います。

私が本書に始めて接したのは随分遅くて30歳くらいであったと思います。しかし本書との出会いは人間関係に悩んでいた私には大きな衝撃であったことを今でも覚えています。以来悩んだとき、壁にぶつかったとき、ふと私の側にいてアドバイスをくれる、そんな存在です。学生の皆さんも是非手にとっていただきたいと思います。

『人を動かす』
デール・カーネギー 著
山口博 訳(創元社)



実にショッキングなタイトルである。しかし、これ以上に真実をついたタイトルもない。人間は何を媒介にして物事を認識するのか。口伝・口承の類もあるだろう。だが、どれだけの親が自分の子どもに、自分の経験談や、偉人伝や、民俗誌を口伝し、口承しているだろうか。況や、自分の仕事や忙しさにかまけて、日本や世界の名作を読み聞かせているであろうか。

教養教育センター
金田 健司 先生

『本が死ぬところ暴力が生まれる』
パリー サンダース 著
杉本卓 訳(ちくま文庫)



なぜ、本を読むことが大切なのか。答えは簡単である。本を読むことによって頭の中にある、物事を論理的にとらえようとする導線が活発に、しかも強固なものになっていくからである。理解とは筋道を立てて考えることである。筋道を立てて考えることによって、人は書かれてあることに納得し、反駁し、感動の涙を流すのである。読書を愛好する者は、たとえ自分の納得できないことが書かれていても、理論的に反駁することが出来る。読書を愛好する者は、感受した感動を理論化することができる。

しかし、読書を嫌う者は理論的に考えることが出来ない。ゆえに自分の考えと異なる見解に遭遇した時、彼らは、論理を以てではなく、暴力で反論するしか手段がないのだ。誠に「本が死ぬところ暴力が生まれる」のだ。

残念ながら、本書はもう刊行されていない。だが、必ず返してくれるならば、筆者は貸与することに吝かではない。いや、やはり本は手元において、いつでも読み返すことが出来る必要がある。諸君は、これから長い長い夏休みに入る。日がな一日を神田や早稲田の古本街を歩き回るのも楽しいものである。読書の楽しみと同時に、古本屋に入り浸る面白さも知ってもらえればなあ、と思う昨今である。

先生の本棚

金田 健司 先生
(教養教育センター)

『祖国とは国語』
新潮文庫



は「一個下」「私的には」「俺的には」など。しかも問題なのは、これらの似非国語を使っている者が、これらを似非国語だと思っていないところにある。だから先輩から後輩へ、そして新入生へと連鎖と続いていってしまうのである。第一、人の年は一個二個と数えるものではない。一才、二才、一年、二年と数えるものである。大負けに負けても一才、二才と数えるのが正しい。「私的には」ではなく、「私としては」と思う。「僕としては」と思うと表現するのが正しいのである。

このようなことを言つと、必ず、言葉は生きていくのだから、変化しても仕方があるまいよよとか、そんな旧態依然とした考えでは若者文化は理解できませんよ、といった反応が返ってくる。しかし、筆者として若者文化を理解せぬつもりはないし、言葉が世につれ変わっていくことくらい、理解しているつもりだ。だから私自

教

育は国家百年の大計といわれる。これまでもそう言われてきたし、今も言われている。恐らく、これからも言われ続けることであろう。国語は小学校以来、また、明治時代以来最重要科目に位置づけられてきた。何故か。答えは簡単である。正しい国語を伝達していくことは、すなわち正しい文化を伝達していくことに他ならないからである。高度な(つまりは正しい)文化に属しているということ自体が、実は、すべての民族同胞の自我の重要な部分なのである。民族が自らの国語を正しく受け入れ、自らの精神的気質の価値を信じ、自らの国語を擁護することは、すべての高度な文化を持つ民族にとっては、自明の原則なのである。

だが、現状はどうであるか。学内をちょっと歩いただけで、何とも不可解な似非国語に出くわす。たとえば、「私の彼は二個上」「俺の彼女は

身も崩れた言葉遣いを、意識的に、分かっていながらすることはある。それは認めよう。しかし恐ろしいのは、日常的な正しい会話もろくにできない今の学生が、自分の話す言葉のどこが崩れているのかも意識せずに、まともな標準語として話している事実である。そして、彼ら・彼女らは、そう遠からず結婚し、子どもを育てていく。無論、間違つた国語で。

教育の本質は、第一義的には、子どもの中に潜んでいる良き資質のみを、見出し、引き出していくことである。しかし、教育の本質は、第二義的には、民族の精神的価値すなわち文化財を世代から世代へと伝えていくことである。

けれど、恐ろしいのは、間違つた汚らしい国語が世代から世代へと伝えられ、国語という民族性の根幹が破壊されることなのである。筆者は、「祖国とは国語!」と叫び切る藤原氏のファンである。

図書館マップ



図書館のご利用

開館時間
月曜日～金曜日：8:30～20:20
土曜日：9:00～16:50

休館日
日曜日、祝日、大学休校日
館内整理日、年末年始

図書館のルール

- ・図書館の資料や施設は大切に
- ・私語は慎みましょう
- ・飲食は全面禁止です

ルールを守ってご利用下さい
調べたいことや気になることは
いつでもカウンターまでお問い合わせ下さい

p.3の答(例)

野家啓一．『物語の哲学』．東京，岩波書店，2005，374p．
川島隆太．「知・情・意」の統合を育む．『教育と医学』．vol.50，no.10，2002，p.882-887．

レポートや論文の種類によって書き方は異なります。不明な時は担当の先生に相談しましょう。